

瀬戸内海の眺望を満喫できる島

白石島



指定区分	国指定名勝
読みかた	しらいしじま
所在地	笠岡市白石島
指定年月日	昭和18年2月19日
解説	笠岡沖には多くの島があり、白石島はこの中央に位置する。笠岡港から約15km、周囲約10km。白花崗岩（アブライト）の脈岩としての典型的露出面をなし、国指定天然記念物の鎧岩を始め花崗岩の大塊が島上至る所に美観を呈している。高山展望台からの眺めは、丘陵の緩やかなうねりと松林、海岸線が調和し、数々の小島、岩礁の多島美が一望できる。
アクセス方法	笠岡港から三洋汽船乗船 / 伏越港から白石フェリー乗船
公開状況	自由
設備	
備考	オリエンテーリングのコースとしても知られており、遊歩道が整備されています。【関連項目】「白石踊」「鎧岩」

きつずページ



していくぶん (指定区分)	国指定名勝
ぶんかざいめい (文化財名)	白石島
よみかた	しらいしじま
しょざいち (所在地)	笠岡市白石島
していつひ (指定した日)	昭和18年2月19日
せつめい	笠岡港(かさおかこう)からおよそ15キロメートルのところにある島です。きれいな砂浜(すなはま)が広がっている海水浴場(かいすいよくじょう)や、源平合戦(げんぺい)がっせん)ゆかりの「白石おどり」で有名です。島全体が白花崗岩(しろかこうがん)(アプライト)でできており、あちこちに大きな岩が姿をあらわしています。高山(たかやま)の山頂(さんちょう)から美しい瀬戸内海(せとないかい)の島々(しまじま)をながめることができます。